

〔今月の詩編〕  
第28篇

嘆き祈るわたしの声を聞いてください。

至聖所に向かって手を上げ

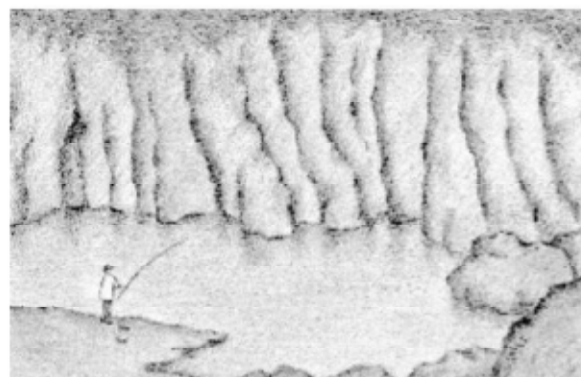
あなたに救いを求めて叫びます。

## 愛される小さな者

「誰が一番偉いか」と議論していた弟子たちにイエスさまは「先になりたい者は、すべての人の後になって、仕える者になりなさい」と言われました。「人の子は仕えられるためではなく、仕えるために来た」とも語られたキリストご自身、この地上での栄光を求める者、仕えられる者ではなく、十字架に至るまで無力、小さな者でした。仕える者でした。偉くなりたいたいこの世の人々の心は、裏を返して言えば、人からの見下し、無視、また侮辱などに耐えられない心です。恥辱を受けるところか、仕えられたいのです。「誰が偉いか」と議論し合う弟子たちの心も同じです。

天の国は「小さな者」が評価されます。最も小さな者のキリストに愛される人も「小さな者」です。どれほど愛されているか。その者に一杯の水を与えた者は、必ず報いを受けると言われました。たった水一杯を与えられたことも忘れないのです。ところが、忘れないのは一杯の水だけではありません。その小さな者をつまずかせる者のことも忘れないのです。小さな者を虐げ、苦しめることに對するキリストの燃え盛る怒りがどれほど大きいことか、「石臼を首に懸けられて、海に投げ込まれてしまうほうがはるかにいい」、「火の地獄」と言われました。皆さん、私たちはこの世の調子に合わせて、偉くなりたいたい、先の者になりたい心に自分の身を任せて生きてはなりません。この地上での私たちの最大の課題はキリストが愛する者、天の国が喜ぶ小さな者になっていくことです。

「誰が一番偉いか」と議論し合った弟子たちからは、最も小さな者であるキリストのお姿を見いだすことはできません。しかしその弟子たちを指して「これらの小さな者」とも言っていただきました。しかしながら、またその弟子たちに「あな



た」の片手、片足、片目がこの小さな者の一人をつまずかせるなら、切り捨てなさい。両手、両足、両目がそろったまま火の地獄に投げ込まれるより、片手、片足、片目で神の国に入るほうがよいと言われました。最後には塩気のある塩をもって「互いに」平和に過ごしなさいと言われたのです。誰が偉いかと議論する心は平和ではなく、争いを起こします。また小さな者をつまずかせることは避けられません。かえってこの世の自分への待遇に常につまずいてしまう心です。

塩を持って互いに平和に過ごす。小さな者をつまずかせない。その秘訣は「小さな者」になることです。すべての人の後になって、仕える小さな者になることです。あなたの手、あなたの足で、あなたの目で人をつまずかせるのではなく、その手と足、目で人に仕える者、他の弟子たちより「小さな者」になればよいのです。キリストがご自身の手と足、お体をもって仕えてくださったように。キリストの弟子たる者はこの世の常識に逆らって、キリストの足跡について行く者、キリストに従って「小さな者」を目指して生きる者です。キリストはご自身の後をついて来る、小さな者になるその者をどれほど愛しているか。天の国がその者をどれほど宝としているか。水一杯も忘れない、またつまずかせる人への燃え盛るキリストのお怒りがそのことを語っています。

キリストが愛してやまない人は小さな者です。そのキリストの弟子は小さな者をつまずかせません。自分自身もつまずきません。小さな者として生きることがはるかに幸いであることを知っています。また小さな者となってキリストの跡を歩くことを喜び、そのために受けるこの世での苦しみも光栄と思うのです。

## 《 今日の礼拝 》

2018年8月5日 (日)

夏期礼拝 (10:00より)

司 式 宮間 彰広 兄  
聖餐司式 吉村和雄 牧師

- 前 奏 「あめなる喜び」 D.カド
- 讃 美 「山も野辺も空も」
- 十 戒
- 告白の祈り
- 献 金 メゾソプラノによる讃美  
「御父の右に座したもう主よ」 J.S.バッハ

- 奉 献 鐘
- 使徒信条
- 牧会の祈り
- 主の祈り
- 聖書朗読 マルコ10章13～22節 (新約P.81)

○説 教 「子供のように」  
吉村和雄 牧師

- 讃美歌 「讃美歌Ⅱ 189番」 (1、2編)
- 聖 餐 「空中庭園」 J.777
- 報 告
- 頌 栄
- 派遣の言葉
- 祝 福
- 後 奏 「インベリアルマーチ」 E.ホルダー

## 《 今日のお知らせ 》

- ロビーでのコーヒーサービスと、ぶどうの会は、8月26日までお休みです。
- 本日12時よりホールにて、カレブの会の公開勉強会を行います(終了は最長14時目途)。同会が吉村先生のコメントを頂きながら通読したマタイによる福音書全体を対象とした学び会です。興味のある方は是非ご参加ください。
- 金曜日にカーペットの清掃を行いました。汚さないようにご注意ください。もし飲み物などをこぼした場合は、すぐにふき取ってください。キチネットの流し下にカーペットクリーナーが用意されています。

## 《 次週の礼拝 》

夏期礼拝 (10時00分)

讃美歌 山も野辺も空も Ⅱ189番  
説 教 「イエスの足を止めた男」  
聖 書 マルコ10章46～52節  
説教者 菊池 美徳子 副牧師

